

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2025年 4 月30日

知事 様

病院名 京都第一赤十字病院
開設者 日本赤十字社 社長 清家篤

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、 1. 研修プログラムの変更、 2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

記入日：西暦

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> <small>既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。</small>	030476		臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> <small>既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 京都第一赤十字病院
			番号 0304762	
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> <small>本報告書の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ	モリタ ユウカ		役職 人事課 主事 (内線 : 3200) (直通電話 : 075-561-1121) e-mail : education@kyoto1.jrc.or.jp
	氏名(姓)	(名)		
	森田	優香		
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ	キョウトダイイチセキジュウジビョウイン		
		京都第一赤十字病院		
2. 病院の所在地及び二次医療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒	605-0981 京都府京都市東山区本町15丁目749番地		
		電話 :	075-561-1121	FAX : 075-561-6308
	二次医療圏の名称 :		京都・乙訓医療圏	
3. 病院の開設者の氏名(法人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ	ニッポンセキジュウジシャ シャチャウ セイケアツシ		
		日本赤十字社 社長 清家篤		
4. 病院の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒	105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番3号		
		電話 :	03-3438-1311	FAX : 03-3438-1339
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ	オオツジ エイゴ		
	姓	大辻	名	英吾
6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 <small>研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。</small>			
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 <small>病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。</small>			
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://www.kyoto1.jrc.or.jp/			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 2 ー

病院施設番号：

030476

臨床研修病院の名称：

京都第一赤十字病院

		※		
9. 医師（研修医を含む。）の員数 (基幹型・協力型記入)		常勤： 245 名、非常勤（常勤換算）： 14.0 名 計（常勤換算）： 259.0 名、医療法による医師の標準員数： 54 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A-3 に記入		
10. 救急医療の提供の実績 (基幹型・協力型記入)	救急病院認定の告示	告示年月日： 1964年11月4日 、告示番号：第 522 号		
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③. 第三次救急医療機関		
	救急専用診療（処置） 室の有無	①. 有 (229.950) m ² 0. 無		
	救急医療の実績	前年度の件数： 15,519 件（うち診療時間外： 11,606 件） 1日平均件数： 42.5 件（うち診療時間外： 32.8 件） 救急車取扱件数： 7,071 件（うち診療時間外： 5,175 件）		
	診療時間外の勤務体制	医師： 10 名、看護師及び准看護師： 11 名		
	指導を行う者の氏名等	* 別紙 4 に記入		
	救急医療を提供している診療科	内科系(①. 有 0. 無) 外科系(①. 有 0. 無) 小児科(①. 有 0. 無) その他(産婦人科)		
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） (基幹型・協力型記入)		1. 一般： 600 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 2 床、5. 療養： 床		
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (基幹型・協力型記入)		* 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。		
13. 病床の種別ごとの平均在院日数(小数第二位四捨五入) (基幹型・協力型記入)		1. 一般： 11.8 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日		
14. 前年度の分娩件数 (基幹型・協力型記入)		正常分娩件数： 220 件、異常分娩件数： 205 件		
15. 臨床病理検討会（CPC） の実施状況 (基幹型・協力型記入)	開催回数	前年度実績： 4 回、今年度見込： 4 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記入		
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙 4 に記入		
	剖検数	前年度実績： 8 件、今年度見込： 8 件		
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無 () 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。		
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (基幹型・協力型記入)	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 最高額28,500 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室	①. 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 (基幹型・協力型記入)	図書室の広さ	(142.27) m ²		
	医学図書数	国内図書： 1,077 冊、国外図書： 175 冊		
	医学雑誌数	国内雑誌： 114 種類、国外雑誌： 95 種類		
	図書室の利用可能時間	0:00 ～ 24:00 24時間表記		
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース(①. 有 0. 無)、教育用コンテンツ(①. 有 0. 無)、 その他(DynaMed, TheCochraneLibrary, CHINALwithFullText, 電子書籍メディカルオンライン イーブックスライブラリー) 利用可能時間 (0:00 ～ 24:00) 24時間表記		
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (①. 有 0. 無)、 その他()		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 3 ー

病院施設番号：		030476		臨床研修病院の名称：		京都第一赤十字病院													
18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フガナ コイケ ヨシノリ 氏名(姓) 小池 (名) 良典 役職 医療情報課長																	
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に：)																	
	診療録の保存期間	(10) 年間保存																	
	診療録の保存方法	1. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に：)																	
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	①. 有 (1 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。																	
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1 名)、兼任 (7 名) 主な活動内容： 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 インシデントレポートの収集・分析及び医療事故が発生した場合の介入																	
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等：																	
		フガナ タカシナ ケンイチロウ 氏名(姓) 高階 (名) 謙一郎 役職 救命救急センター長																	
		対応時間 (8 : 30 ~ 17 : 06) 24時間表記																	
		患者相談窓口に係る規約の有無： ①. 有 0. 無																	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容： 医療安全管理委員会・医療事故検証部会等の設置																	
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (30) 回 活動の主な内容： 医療安全推進室からレベル3b以上の事例報告やレベル問わず検討すべきと報告を受けた事案の対応を決定する。																	
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (3) 回 研修の主な内容： eラーニングによる研修 心理的安全性について、画像診断報告書について、医療事故調査制度について。																		
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 医療安全管理委員会及び、医療事故調査部会を設置し、事故内容について検討・予防策について改善を図る。																		
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)		修了： 14 名 中断： 0 名																	
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table>							前々年度	前年度	当該年度	1 年	14	14	13	2 年	14	14	14
	前々年度	前年度	当該年度																
1 年	14	14	13																
2 年	14	14	14																
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (602) 床 ÷ 10 = (60) 名																	
	患者数から算出	年間入院患者数 (15,490) 人 ÷ 100 = (155) 名																	
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 4 名 (常勤： 4 名、非常勤： 0 名)																		
	2. 作業療法士： 7 名 (常勤： 7 名、非常勤： 0 名)																		
	3. 臨床心理技術者： 2 名 (常勤： 2 名、非常勤： 0 名)																		
	9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)																		
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 (基幹型記入) JCEPによる評価受審の有無を記載してください。		①. 有 (2021年12月1日) 0. 無 有を選択した場合には、直近の受審日を記入してください。 受審状況有りの場合、結果の公表 ①. 有 0. 無																	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号：

030476

臨床研修病院の名称：

京都第一赤十字病院

項目27までについては、報告時に必ず記入してください。		※		
25. 時間外・休日労働の実績及び最大想定時間数 (基幹型記入)			* 別紙5に記入 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度の想定を記入。	
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)			女性	1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
			男性	1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	院内保育所		院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (0 : 00 ~ 24 : 00)	
			病児保育 (1. 有 0. 無)	
			夜間保育 (1. 有 0. 無)	
			上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)	
	保育補助		ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)	
			その他の補助 (具体的に)	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所		休憩場所 (1. 有 0. 無)	
			授乳スペース (1. 有 0. 無)	
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)		(企業主導型保育園)	
研修医のライフイベントの相談窓口		1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課) 窓口の専任担当 1. 有 (3) 名 0. 無		
各種ハラスメントの相談窓口		窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (11) 名 0. 無		
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。				
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： 京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム 総合診療内科コース プログラム番号： 0030476210	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)			1 年次： 7 名 2 年次： 7 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先		フリガナ モリタ ユウカ	
			氏名(姓) 森田 (名) 優香	
			所属 人事課 役職 主事	
			電話： 075-561-1121 FAX： 075-561-6308	
			e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp	
			URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/	
	資料請求先		住所	
			〒 605-0981	
			京都府京都市東山区本町15丁目749番地	
			担当部門 担当者氏名	
		フリガナ モリタ ユウカ		
		姓 森田 名 優香		
	電話： 075-561-1121 FAX： 075-561-6308			
	e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp			
	URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 5 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法	1. 公募 2. その他（具体的に：	
	応募必要書類 （複数選択可）	1. 履歴書、 2. 卒業（見込み）証明書、 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 5. その他（具体的に：	
	選考方法 （複数選択可）	1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に：	
	募集及び選考の時期	募集時期： 5月19日 頃から 選考時期： 8月下旬 頃から	
	マッチング利用の有無	1. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）		概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日： 2025年4月30日 ）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		<div>（プログラム責任者） フリガナ オモト アツシ 氏名（姓） 尾本 （名） 篤志 所属 総合内科部 役職 総合内科部長</div> <div>（副プログラム責任者） 1. 有 （ 名） 0. 無</div>	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		1. 有 （ ・ EPOC ・ その他 （ ） ） 0. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）		2026年4月1日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。）	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月 （ 270,000 円 ） 賞与／年 （ 300,000 円 ）	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月 （ 285,000 円 ） 賞与／年 （ 300,000 円 ）
	勤務時間	基本的な勤務時間 （ 8：30 ～ 17：06 ） 24時間表記 休憩時間 （ 60分 ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 （1年次： 10 日、 2年次： 11 日） 夏季休暇 （ 1. 有 0. 無 ） 年末年始 （ 1. 有 0. 無 ） その他休暇 （具体的に： 創立記念日 ）	
	当直	回数 （ 約 4 回／月 ）	
	研修医の宿舎（再掲）	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 最高額28,500 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室（再掲）	1. 有（ 1 室 ） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 （ 組合健康保険 ）	
		公的年金保険 （ 厚生年金保険 ）	
労働者災害補償保険法の適用 （ 1. 有 0. 無 ）			
国家・地方公務員災害補償法の適用 （ 1. 有 0. 無 ）			
		雇用保険 （ 1. 有 0. 無 ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に:)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: (1. 有 0. 無)
		学会、研究会等への参加費用支給の有無: (1. 有 0. 無)
	院内保育所(再掲)	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (0:00 ~ 24:00)
		病児保育 (1. 有 0. 無)
		夜間保育 (1. 有 0. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助(再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)
		その他の補助 (具体的に:)
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所(再掲)	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	
その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)(再掲)	(企業主導型保育園)	
研修医のライフイベントの相談窓口(再掲)	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課) 窓口の専任担当 1. 有 (3) 名 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口(再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (11) 名 0. 無	
37. 研修医手帳(基幹型記入)		1. 有 0. 無
38. 連携状況(基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム 小児・成育医療コース プログラム番号： 0030476211	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1 年次： 3 名 2 年次： 3 名	
	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ モリタ ユウカ 氏名(姓) 森田 (名) 優香 所属 人事課 役職 主事 電話： 075-561-1121 F A X： 075-561-6308 e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/	
	30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	資料請求先	住所 〒 605-0981 京都府京都市東山区本町15丁目749番地 担当部門 担当者氏名 フリガナ モリタ ユウカ 姓 森田 名 優香 電話： 075-561-1121 F A X： 075-561-6308 e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 5 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法	1. 公募 2. その他（具体的に：	
	応募必要書類 （複数選択可）	1. 履歴書、 2. 卒業（見込み）証明書、 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 5. その他（具体的に：	
	選考方法 （複数選択可）	1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に：	
	募集及び選考の時期	募集時期： 5月19日 頃から 選考時期： 8月下旬 頃から	
	マッチング利用の有無	1. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）		概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日： 2025年4月30日 ）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		(プログラム責任者) フリガナ ニシムラ アキラ 氏名(姓) 西村 (名) 陽 所属 新生児科部・小児科部 役職 新生児科部長兼小児科部長 (副プログラム責任者) 1. 有 (名) 0. 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		1. 有 (・ EPOC ・ その他 ()) 0. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）		2026年4月1日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。）	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 基本手当／月 (270,000 円) 賞与／年 (300,000 円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当／月 (285,000 円) 賞与／年 (300,000 円)
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30 ～ 17:06) 24時間表記 休憩時間 (60分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次： 10 日、 2年次： 11 日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に： 創立記念日)	
	当直	回数 (約 4 回／月)	
	研修医の宿舎(再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 最高額28,500 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室(再掲)	1. 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (組合健康保険)	
		公的年金保険 (厚生年金保険)	
労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)			
国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)			
		雇用保険 (1. 有 0. 無)	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 6 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に:)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: (1. 有 0. 無)
		学会、研究会等への参加費用支給の有無: (1. 有 0. 無)
	院内保育所(再掲)	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (0:00 ~ 24:00)
		病児保育 (1. 有 0. 無)
		夜間保育 (1. 有 0. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助(再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)
		その他の補助 (具体的に:)
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所(再掲)	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	
その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)(再掲)	(企業主導型保育園)	
研修医のライフイベントの相談窓口(再掲)	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課) 窓口の専任担当 1. 有 (3) 名 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口(再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (11) 名 0. 無	
37. 研修医手帳(基幹型記入)		1. 有 0. 無
38. 連携状況(基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム 総合診療外科コース プログラム番号： 0030476212	
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)		1 年次： 3 名 2 年次： 3 名	
30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	フリガナ モリタ ユウカ	
		氏名(姓) 森田 (名) 優香	
		所属 人事課 役職 主事	
		電話： 075-561-1121 F A X： 075-561-6308	
		e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp	
	資料請求先	URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/	
		住所	
		〒 605-0981 京都府京都市東山区本町15丁目749番地	
		担当部門	担当者氏名
		フリガナ モリタ ユウカ 姓 森田 名 優香	
電話： 075-561-1121 F A X： 075-561-6308			
e-mail： education@kyoto1.jrc.or.jp			
URL： https://www.kyoto1.jrc.or.jp/			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 5 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

30. 研修医の募集及び採用の方法（続き） （基幹型記入）	募集方法	1. 公募 2. その他（具体的に：	
	応募必要書類 （複数選択可）	1. 履歴書、 2. 卒業（見込み）証明書、 3. 成績証明書、 4. 健康診断書、 5. その他（具体的に：	
	選考方法 （複数選択可）	1. 面接 2. 筆記試験 その他（具体的に：	
	募集及び選考の時期	募集時期： 5月19日 頃から 選考時期： 8月下旬 頃から	
	マッチング利用の有無	1. 有 0. 無	
31. 研修プログラムの名称及び概要 （基幹型記入）		概要：＊ 別紙3に記入 （作成年月日： 2025年4月30日 ）	
32. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） （基幹型記入） ＊ プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 ＊ 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入		(プログラム責任者) フリガナ オオサワ トオル 氏名(姓) 大澤 (名) 透 所属 副院長 役職 副院長兼第二整形外科部長 (副プログラム責任者) 1. 有 (名) 0. 無	
33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 （基幹型記入） 全ての臨床研修指導医等（協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。）について氏名等を記入してください。		＊ 別紙4に記入	
34. インターネットを用いた評価システム		1. 有 (・ EPOC ・ その他 ()) 0. 無	
35. 研修開始時期 （基幹型、地域密着型記入）		2026年4月1日	
36. 研修医の処遇 （基幹型・協力型記入）	処遇の適用 （基幹型臨床研修病院は、2に〇をつけて、以下の各項目について記入してください。）	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月 (270,000 円) 賞与／年 (300,000 円)	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月 (285,000 円) 賞与／年 (300,000 円)
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:30 ~ 17:06) 24時間表記 休憩時間 (60分) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次： 10 日、 2年次： 11 日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に： 創立記念日)	
	当直	回数 (約 4 回／月)	
	研修医の宿舎（再掲）	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 最高額28,500 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室（再掲）	1. 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (組合健康保険)	
		公的年金保険 (厚生年金保険)	
労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)			
国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)			
		雇用保険 (1. 有 0. 無)	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 6 ー

病院施設番号： 030476 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇(続き) (基幹型・協力型記入)	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に:)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加: (1. 有 0. 無)
		学会、研究会等への参加費用支給の有無: (1. 有 0. 無)
	院内保育所(再掲)	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (0:00 ~ 24:00)
		病児保育 (1. 有 0. 無)
		夜間保育 (1. 有 0. 無)
		上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 0. 不可)
	保育補助(再掲)	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)
		その他の補助 (具体的に:)
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所(再掲)	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	
その他育児関連施設・取組があれば記入(院外との連携した取組もあれば記入)(再掲)	(企業主導型保育園)	
研修医のライフイベントの相談窓口(再掲)	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (人事課) 窓口の専任担当 1. 有 (3) 名 0. 無	
各種ハラスメントの相談窓口(再掲)	窓口の名称を記入 (ハラスメント相談窓口) 窓口の専任担当 1. 有 (11) 名 0. 無	
37. 研修医手帳(基幹型記入)		1. 有 0. 無
38. 連携状況(基幹型記入)		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

7. 病院群の構成等

様式 A - 1 0 別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：京都第一赤十字病院（京都府）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在 都道府県	二次 医療圏	名称	新規	所在 都道府県	二次 医療圏	追加・ 削除	名称	新規	所在 都道府県	二次 医療圏	追加・ 削除	名称	新規	名称	定員
京都府	京都・ 乙訓	京都第一赤十字病院 (病院施設番号：030476)		京都府	山城北		宇治おうばく病院 (病院施設番号：031737)		京都府	丹後		京丹後市立弥栄病院 (病院施設番号：031025)		京都第一赤十字病院群臨床研修 プログラム総合診療内科コース	7
				京都府	京都・ 乙訓		京都九条病院 (病院施設番号：056804)		京都府	京都・ 乙訓		東山医師会所属診療所 (病院施設番号：034661)		京都第一赤十字病院群臨床研修 プログラム小児・成育医療コース	3
				京都府	中丹		舞鶴赤十字病院 (病院施設番号：076187)		京都府	京都・ 乙訓		一般財団法人薬師山病院 (病院施設番号：034646)		京都第一赤十字病院群臨床研修 プログラム総合診療外科コース	3
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		社会福祉法人洛東園 (病院施設番号：034660)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		京都市保健所 (病院施設番号：056720)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		介護老人保健施設マムクオーレ (病院施設番号：066344)			
							(病院施設番号：)		京都府	南丹		国保京丹波町病院 (病院施設番号：097039)			
							(病院施設番号：)		京都府	山城北		京都田辺中央病院 (病院施設番号：137187)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		京都府赤十字血液センター (病院施設番号：034645)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		伏見消防署 (病院施設番号：034494)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		北消防署 (病院施設番号：036076)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		上京消防署 (病院施設番号：036077)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		左京消防署 (病院施設番号：036078)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		中京消防署 (病院施設番号：036079)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		東山消防署 (病院施設番号：036080)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		山科消防署 (病院施設番号：036081)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		下京消防署 (病院施設番号：036082)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		南消防署 (病院施設番号：036083)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		右京消防署 (病院施設番号：036084)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		西京消防署 (病院施設番号：036085)			
							(病院施設番号：)		京都府	京都・ 乙訓		伏見消防署醍醐消防分署 (病院施設番号：036086)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

同一医療圏では、地域医療の中でも特に在宅・訪問診療について十分な研修が難しいため。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に記述すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6.研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数（令和6年度開催回数3回）

病院施設番号： 0 3 0 4 7 6 臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

氏 名	所 属	役 職	備 考
大辻 英吾	京都第一赤十字病院	院長	研修管理委員長 研修実施責任者
大月 祥宏	宇治おうばく病院	院長	研修実施責任者
沢田 尚久	京都第一赤十字病院	副院長	臨床研修指導医
齋藤 信雄	洛和会東寺南病院	名誉院長	外部委員
池田 雄史	京都市保健所	京都市保健所長	研修実施責任者
原田 剛史	東山医師会	会長	研修実施責任者
平松 真	薬師山病院	院長	研修実施責任者
松井 淳琪	京都九条病院	院長	研修実施責任者
神谷 匡昭	京丹後市立弥栄病院	院長	研修実施責任者
野口 明則	京都田辺中央病院	院長	研修実施責任者
垣田 秀治	国保京丹波町病院	院長	研修実施責任者
西村 英亮	社会福祉法人 洛東園	園長	研修実施責任者
依田 建吾	介護老人保健施設 マム クオーレ	施設長	研修実施責任者
射場 俊行	京都市消防局	救急課長	研修実施責任者
片山 義敬	舞鶴赤十字病院	院長	研修実施責任者
堀池 重夫	京都府赤十字血液センター	所長	研修実施責任者
福田 秀樹	福田式賃金管理事務所	社会保険労務士	外部委員
大澤 透	京都第一赤十字病院	副院長兼第二整形外科部長	プログラム責任者
上島 康生	京都第一赤十字病院	副院長兼呼吸器外科部長	臨床研修指導医
尾本 篤志	京都第一赤十字病院	総合内科部長	プログラム責任者
西村 陽	京都第一赤十字病院	新生児科部長兼小児科部長	プログラム責任者
安 炳文	京都第一赤十字病院	救急科 E R 部長	臨床研修指導医
土谷 有美	京都第一赤十字病院	薬剤部長	
反橋 美香	京都第一赤十字病院	研修医師（二年）	
大川 量雅	京都第一赤十字病院	研修医師（一年）	
益田 結花	京都第一赤十字病院	事務部長	
福井 義行	京都第一赤十字病院	人事課長	
吉村 恵	京都第一赤十字病院	教育研修推進担当課長	

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。

「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。
欄が足りない場合には、セルの挿入により対応すること。

12.診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令 和 6 年 度 分)

									臨 床 研 修 病 院 の 名 称		京都第一赤十字病院						
									病 院 施 設 番 号		0 3 0 4 7 6						
区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 （ 部 門 ）	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた 必修科目の診療科			その他の 研修を行う診療科			合 計	
							産 科	婦 人 科					放 射 線 科	テ リ ー ハ シ ョ ン リ	病 理 診 断 科		
年間入院患者実数 （ ）内は救急件数又は分娩件数	4,257	5,120 (15,519)	4,703		809	1,002 (425)			0				0			15,891	
年間新外来患者数	3,710	4,995	7,049		1,167	1,037			101				223			18,282	
1 日平均外来患者数 （ ）内は年間外来診療日数	488.9 (241)	26.0 (365)	454.1 (241)		48.1 (241)	70.4 (241)			38.6 (241)		(0)	(0)	(0)	24.6 (241)	(0)	(0)	
平均在院日数	12.2	12.8	11.0		8.9	9.4											
常勤医師数 （うち臨床研修指導医（指導医）数）	74.0 (35)	16.0 (7)	59.0 (27)	13.0 (4)	22.0 (6)	11.0 (4)		(0)	2.0 (1)		(0)	(0)	(0)	13.0 (4)	2.0 (1)	4.0 (1)	216.0 (90)

※ 「年間入院患者実数」とは、提出年度の前々年度の繰越患者数に提出年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、提出年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1 日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、**1 0 . の救急医療の実績の前年度の件数及び 1 4 . の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。**

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

12.診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令 和 6 年 度 分)		臨 床 研 修 病 院 病 院 の 名 称					京都第一赤十字病院							
		病 院 施 設 番 号					0 3 0 4 7 6							
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
京都第一赤十字病院	内 科	14	16	9	9	6	8	8	9	9	7	9	5	5
京都府立医科大学附属病院	内 科	6	5	5	1	3	2	1	3	2	1	5	7	7
京都民医連中央病院	内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
京都第一赤十字病院	救 急 部 門	4	4	2	3	3	1	1	2	2	1	2	3	3
京都府立医科大学附属病院	救 急 部 門	1	1	1	1	1	2	3	2	2	3	2	0	0
福井赤十字病院	救 急 部 門	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
京都民医連中央病院	救 急 部 門	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
京都第一赤十字病院	麻 酔 科	4	3	3	2	3	3	2	2	2	2	4	3	3
京都府立医科大学附属病院	麻 酔 科	0	0	1	2	1	1	2	1	2	2	0	0	0
京都第一赤十字病院	小 児 科	1	0	1	3	2	2	2	2	2	1	0	2	2
京都府立医科大学附属病院	小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都岡本記念病院	小 児 科	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
京都第一赤十字病院	産 婦 人 科	1	1	3	0	1	2	2	2	1	2	2	2	2
京都府立医科大学附属病院	産 婦 人 科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都岡本記念病院	産 婦 人 科	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
明石市立市民病院	産 婦 人 科	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
松下記念病院	産 婦 人 科	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
京都第一赤十字病院	外 科	4	3	1	2	3	2	2	3	3	2	1	2	2
京都府立医科大学附属病院	外 科	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0
研修医数（合計）	内 科	20	21	14	10	9	10	9	12	11	8	15	12	12
	救 急 部 門	5	5	4	4	4	4	4	5	4	4	4	3	3
	地 域 医 療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外 科	5	4	2	4	4	3	3	4	4	3	2	2	2
	麻 酔 科	4	3	4	4	4	4	4	3	4	4	4	3	3
	小 児 科	2	2	1	3	2	2	2	2	2	1	1	2	2
	産 婦 人 科	2	2	4	1	3	3	3	2	2	3	2	2	2
	精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一 般 外 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各4週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。
- また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12.診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令 和 7 年 度 分)		臨 床 研 修 病 院 病 院 の 名 称					京 都 第 一 赤 十 字 病 院								
		病 院 施 設 番 号					0 3 0 4 7 6								
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～	5～	9～	13～	17～	21～	25～	29～	33～	37～	41～	45～	49～	
		4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週	
京都第一赤十字病院	内 科	14	17	10	9	9	6	9	8	7	12	10	7	7	
京都府立医科大学附属病院	内 科	6	5	3	1	5	4	1	3	4	0	4	6	6	
京都第一赤十字病院	救 急 部 門	4	4	2	2	2	2	1	1	2	1	2	3	3	
京都府立医科大学附属病院	救 急 部 門	0	1	1	1	1	1	2	2	1	2	1	0	0	
京都第一赤十字病院	麻 酔 科	4	3	2	1	3	2	2	3	3	1	2	3	3	
京都府立医科大学附属病院	麻 酔 科	0	0	1	2	1	1	2	1	1	2	1	0	0	
京都第一赤十字病院	小 児 科	1	0	1	3	2	3	2	1	2	1	2	2	2	
京都府立医科大学附属病院	小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都岡本記念病院	小 児 科	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
京都第一赤十字病院	産 婦 人 科	1	0	2	1	2	1	1	2	1	1	2	2	2	
京都府立医科大学附属病院	産 婦 人 科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都岡本記念病院	産 婦 人 科	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	
明石市立市民病院	産 婦 人 科	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
松下記念病院	産 婦 人 科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都第一赤十字病院	外 科	3	2	1	1	3	3	2	3	2	1	2	3	3	
京都府立医科大学附属病院	外 科	1	1	2	2	0	1	1	0	1	2	1	0	0	
研修医数（合計）	内 科	20	22	13	10	14	10	10	11	11	12	14	13	13	
	救 急 部 門	4	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	地 域 医 療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外 科	4	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3	3	
	麻 酔 科	4	3	3	3	4	3	4	4	4	3	3	3	3	
	小 児 科	1	2	2	3	2	3	2	2	2	1	2	2	2	
	産 婦 人 科	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一 般 外 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別業で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別業で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。
- また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12.診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令 和 8 年 度 分)		臨 床 研 修 病 院 病 院 の 名 称					京 都 第 一 赤 十 字 病 院								
		病 院 施 設 番 号					0 3 0 4 7 6								
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
研修医数（合計）	内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	救 急 部 門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	地 域 医 療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	産 婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一 般 外 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。
- また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

12.診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令 和 9 年 度 分)		臨 床 研 修 病 院 病 院 の 名 称					京都第一赤十字病院							
		病 院 施 設 番 号					0 3 0 4 7 6							
基幹型臨床研修病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
研修医数（合計）	内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救 急 部 門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地 域 医 療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	産 婦 人 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	精 神 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一 般 外 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- ※ 年次報告の場合は提出年度の前年度の実績分及び提出年度分の想定を別葉で作成し、研修プログラム変更・新設届出の場合は、届出年度の次年度分、次々年度分の想定を別葉で作成すること。
- ※ 当該病院が上記の年度に受け入れた、又は受け入れる予定の研修医の数を、基幹型臨床研修病院別及び担当分野別に記入すること。当該病院が基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院として研修医を受け入れている場合は、協力型臨床研修病院として受け入れている人数も含めて、全ての人数を記入すること。
- ※ 「基幹型臨床研修病院名」欄は、当該病院が基幹型臨床研修病院の場合は、当該病院を一番上に記入することとし、次に協力型臨床研修病院として受け入れている基幹型臨床研修病院名を記入すること。
- ※ 基幹型臨床研修病院及び担当分野ごとに各 4 週ごとに受け入れる研修医の延人数（研修期間 4 週について 1 人とする）を記入すること。
- また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。また、当該病院が基幹型臨床研修病院であるとき、病院が定めた必修科目が上記以外にある場合には、その科目も含めて記入すること。

29.研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030476210

病院施設番号： 30476

臨床研修病院群番号： 0304762

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1.研修プログラムの名称	京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム総合診療内科コース					
2.研修プログラムの特色	1年次は必須分野、本コース必須科目を中心として、内科・救急科・麻酔科・外科をローテートし、臨床医としての基礎を構築する。2年次は必須分野として、小児科4週間・産婦人科4週間・地域医療4週間・精神科4週間のほか、選択期間32週間を設けているのが特徴であり、個々のニーズに応じ幅広い知識と技能が得られるよう配慮されている。					
3.臨床研修の目標の概要	研修理念「医師としての人格を涵養し、将来の専門性に関わらず医学、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診断能力(態度、技能、知識)を身につける」を達成するため、内科系科目を中心として行動目標、経験目標を定め研修を行う。					
4.研修期間	(2)年 (原則として、「2年」と記入してください。)					
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。					
5.臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。</p> <p>各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>					
	病院施設番号	病院又は施設の名称		研修期間	内一般外来	
(記入例) × × 科	1234567	〇〇病院		〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030476	京都第一赤十字病院	32週	2週	
	救急部門	030476	京都第一赤十字病院	8週		
	地域医療	076187	舞鶴赤十字病院	4週	一般外来	1週
		031025	京丹後市立弥栄病院		在宅診療	1週
		137187	医療法人社団石鎚会京都田辺中央病院			
		034646	一般財団法人薬師山病院			
		034661	東山医師会所属診療所			
	097039	国保京丹波町病院				
	外科	030476	京都第一赤十字病院	8週	週	
	小児科	030476	京都第一赤十字病院	4週	1週	
産婦人科	030476	京都第一赤十字病院	4週			
精神科	031737	宇治おうばく病院	4週			
一般外来 (単独実施のみ)			週			
病 必 院 修 で 科 定 目 め た	麻酔科	030476	京都第一赤十字病院	8週	週	
				週	週	
				週	週	
				週	週	
				週	週	
選択科目	全科	030476	京都第一赤十字病院	32週	週	
				週	週	
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低96週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。</p> <p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大8週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約20回</p> <p>救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・0週※但し、4週を上限とする</p> <p>一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科、小児科、地域医療 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>						

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 30476

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群番号: 0304762

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

6. 研修スケジュール(一年次)

プログラム番号: 030476210

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No.1)

[illegible]

*1:臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすぎけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番ごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2:「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

病 院 施 設 番 号 :	30476	臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :	京都第一赤十字病院
臨床研修病院群番号:	0304762	臨 床 研 修 病 院 群 名 :	京都第一赤十字病院群

プログラム番号: 030476210

(No. 1)

*1:臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2:「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29.研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030476211

病院施設番号： 30476

臨床研修病院群番号： 0304762

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1.研修プログラムの名称	京都第一赤十字病院群臨床研修小児・成人医療コース					
2.研修プログラムの特色	1年次は必須分野、本コース必須科目を中心として、内科・救急科・麻酔科・外科・小児科・産婦人科をローテーションし、臨床医としての基礎を構築する。2年次は必須分野として、地域医療4週間・精神科4週間のほか、小児成育系診療科選択期間8週間、全科選択期間32週間を設けているのが特徴であり、個々のニーズに応じ幅広い知識と技能が得られるよう配慮されている。					
3.臨床研修の目標の概要	研修理念「医師としての人格を涵養し、将来の専門性に関わらず医学、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診断能力(態度、技能、知識)を身につける」を達成するため、内科系科目を中心として行動目標、経験目標を定め研修を行う。					
4.研修期間	(2)年 (原則として、「2年」と記入してください。)					
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。					
5.臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間)</p> <p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。</p> <p>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。</p> <p>各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</p> <p>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</p>					
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) × × 科		1234567	〇〇病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030476	京都第一赤十字病院	24週	2週	
	救急部門	030476	京都第一赤十字病院	8週		
	地域医療	076187 031025 137187 034646 034661 097039	舞鶴赤十字病院 京丹後市立弥栄病院 医療法人社団石鎚会京都田辺中央病院 一般財団法人薬師山病院 東山医師会所属診療所 国保京丹波町病院	4週	一般外来 1週 在宅診療 1週	
	外科	030476	京都第一赤十字病院	8週	1週	
	小児科	030476	京都第一赤十字病院	4週	週	
	産婦人科	030476	京都第一赤十字病院	4週		
	精神科	031737	宇治おうばく病院	4週		
	一般外来 (単独実施のみ)			週		
	病 必 院 修 で 科 定 目 め た	麻酔科	030476	京都第一赤十字病院	8週	週
		小児・成育系診療科	030476	京都第一赤十字病院	8週	週
				週	週	
				週	週	
				週	週	
選 択 科 目	全科	030476	京都第一赤十字病院	32週	週	
				週	週	
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低96週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。</p> <p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大8週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約20回</p> <p>救急部門(必修)における麻酔科の研修期間・・・0週※但し、4週を上限とする</p> <p>一般外来の研修を行う診療科・・・総合内科、小児科、地域医療 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>						

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 30476

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群番号： 0304762

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

6. 研修スケジュール(一年次)

プログラム番号: 030476211

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No.1)

[illegible]

*1:臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2:「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

病 院 施 設 番 号 :	30476	臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :	京都第一赤十字病院
臨床研修病院群番号:	0304762	臨 床 研 修 病 院 群 名 :	京都第一赤十字病院群

プログラム番号： 030476211

(No. 1)

[illegible]

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

29.研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030476212

病院施設番号： 30476

臨床研修病院群番号： 0304762

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1.研修プログラムの名称		京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム総合診療外科コース				
2.研修プログラムの特色		1年次は必須分野、本コース必須科目を中心として、内科・救急科・麻酔科・外科・外科系診療科をローテートし、臨床医としての基礎を構築する。2年次は必須分野として、小児科4週間・産婦人科4週間・地域医療4週間・精神科4週間のほか、選択期間32週間を設けているのが特徴であり、個々のニーズに応じ幅広い知識と技能が得られるよう配慮されている。				
3.臨床研修の目標の概要		研修理念「医師としての人格を涵養し、将来の専門性に関わらず医学、医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリケアの基本的な診断能力(態度、技能、知識)を身につける」を達成するため、内科系科目を中心として行動目標、経験目標を定め研修を行う。				
4.研修期間		(2)年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5.臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設(研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称(病院施設番号)を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。 各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) × ×科		1234567	〇〇病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030476	京都第一赤十字病院	24週	2週	
	救急部門	030476	京都第一赤十字病院	8週		
	地域医療	076187	舞鶴赤十字病院	4週	一般外来	1週
		031025	京丹後市立弥栄病院		在宅診療	1週
		137187	医療法人社団石鎚会京都田辺中央病院			
		034646	一般財団法人薬師山病院			
		034661	東山医師会所属診療所			
	097039	国保京丹波町病院				
	外科	030476	京都第一赤十字病院	8週		週
	小児科	030476	京都第一赤十字病院	4週		1週
産婦人科	030476	京都第一赤十字病院	4週			
精神科	031737	宇治おうばく病院	4週			
一般外来 (単独実施のみ)				週		
病 必 院 修 で 科 定 目 め た	麻酔科	030476	京都第一赤十字病院	12週		週
	外科系診療科	030476	京都第一赤十字病院	4週		週
				週		週
				週		週
				週		週
選 択 科 目	全科	030476	京都第一赤十字病院	32週		週
				週		週
備考:基幹型臨床研修病院での研修期間…最低96週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間…最大8週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数…約20回 救急部門(必修)における麻酔科の研修期間…0週※但し、4週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科…総合内科、小児科、地域医療 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること						

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 30476

臨床研修病院の名称： 京都第一赤十字病院

臨床研修病院群番号: 0304762

臨床研修病院群名： 京都第一赤十字病院群

6. 研修スケジュール(一年次)

プログラム番号: 030476212

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No.1)

[illegible]

*1:臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2:「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

病 院 施 設 番 号 :	30476	臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :	京都第一赤十字病院
臨床研修病院群番号:	0304762	臨 床 研 修 病 院 群 名 :	京都第一赤十字病院群

プログラム番号： 030476212

(No. 1)

*1:臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2:「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3:選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
1	外科	外科	消火器外科	○	大辻 英吾	京都第一赤十字病院	院長	41	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(京都府立医科学 大学附属病院)	3
2	内科	内科	循環器内科	○	沢田 尚久	京都第一赤十字病院	副院長	39	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(京都府立医科学 大学附属病院)	4
3	その他	整形外科	整形外科	○	大澤 透	京都第一赤十字病院	副院長	34	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回大阪赤十 字病院)	1・4
4	その他	外科	呼吸器外科	○	上島 康生	京都第一赤十字病院	副院長	39	常勤	○	平成17年度 指導医養成講習 会受講修了(四病院団体協議 会)	4
5	内科	内科	総合内科	○	尾本 篤志	京都第一赤十字病院	診療科部長	29	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	1・4
6	内科	内科	リウマチ内科	○	和田 誠	京都第一赤十字病院	診療科部長	27	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第66回全国自治 体病院協議会)	4
7	内科	内科	リウマチ内科	○	磯田 有	京都第一赤十字病院	医師	15	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第34回日本赤十 字社)	4
8	内科	内科	糖尿病・内分泌 内科	○	田中 亨	京都第一赤十字病院	診療科部長	38	常勤	○	平成23年度 指導医養成講習 会受講修了(第5回京都府立 医科大学附属病院)	4
9	内科	内科	糖尿病・内分泌 内科	○	岩瀬 広哉	京都第一赤十字病院	診療科副部長	21	常勤	○	平成29年度 指導医養成講習 会受講修了(第11回京都府立 医科大学附属病院)	4
10	内科	内科	呼吸器内科	○	弓場 達也	京都第一赤十字病院	診療科部長	26	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第23回日本赤十 字社)	4
11	内科	内科	血液内科	○	内山 人二	京都第一赤十字病院	診療科部長	36	常勤	○	平成24年度 指導医養成講習 会受講修了(第14回日本赤十 字社)	4
12	内科	内科	血液内科	○	松本 洋典	京都第一赤十字病院	診療科副部長	27	常勤	○	指導医養成講習会受講修了 (詳細不明)	4
13	内科	内科	血液内科	○	古林 勉	京都第一赤十字病院	診療科副部長	23	常勤	○	平成24年度 指導医養成講習 会受講修了(第6回京都府立 医科大学附属病院)	4
14	内科	内科	消化器内科	○	佐藤 秀樹	京都第一赤十字病院	院長補佐	34	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会(第1回京都第二赤十字病 院)	4

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
15	内科	内科	消化器内科	○	奥山 裕右	京都第一赤十字病院	診療科部長	35	常勤	○	平成18年度 指導医養成講習 会受講修了(第3回日本赤十 字社)	4
16	内科	内科	消化器内科	○	戸祭 直也	京都第一赤十字病院	診療科副部長	30	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	4
17	内科	内科	消化器内科	○	藤井 秀樹	京都第一赤十字病院	診療科副部長	28	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第13回京都府医 師会)	4
18	内科	内科	消化器内科	○	西村 健	京都第一赤十字病院	医師	23	常勤	○	平成27年度 指導医養成講習 会受講修了(第9回京都府立 医科大学附属病院)	4
19	内科	内科	消化器内科	○	福居 顕文	京都第一赤十字病院	医師	22	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第13回京都府医 師会)	4
20	内科	内科	消化器内科	○	稲田 裕	京都第一赤十字病院	医師	19	常勤	○	令和4年度 指導医養成講習 会受講修了(第33回日本赤十 字社)	4
21	内科	内科	消化器内科	○	田中 信	京都第一赤十字病院	医師	18	常勤	○	平成29年度 指導医養成講習 会受講修了(第7回滋賀県病 院協会)	4
22	内科	内科	循環器内科	○	兵庫 匡幸	京都第一赤十字病院	診療科部長	32	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第二 赤十字病院)	4
23	内科	内科	循環器内科	○	木下 英吾	京都第一赤十字病院	診療科副部長	23	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第22回日本赤十 字社)	4
24	内科	内科	循環器内科	○	中川 裕介	京都第一赤十字病院	診療科副部長	23	常勤	○	平成23年度 指導医養成講習 会受講修了(第100回全国自 治体病院協議会)	4
25	内科	内科	循環器内科	○	小島 章光	京都第一赤十字病院	医師	18	常勤	○	令和2年度 指導医養成講習 会受講修了(第17回京都府医 師会)	4
26	内科	内科	脳神経・脳卒中 科	○	今井 啓輔	京都第一赤十字病院	診療科部長	31	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第二 赤十字病院)	4
27	内科	内科	脳神経・脳卒中 科	○	山田 丈弘	京都第一赤十字病院	診療科副部長	21	常勤	○	指導医養成講習会受講修了 (詳細不明)	4
28	内科	内科	脳神経・脳卒中 科	○	沼 宗一郎	京都第一赤十字病院	医師	14	常勤	○	令和6年度 指導医養成講習 会受講修了(第37回日本赤十 字社)	4

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
29	内科	内科	呼吸器内科	○	今林 達也	京都第一赤十字病院	医師	17	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第17回京都府立 医科大学附属病院)	4
30	内科	内科	呼吸器内科	○	吉村 彰紘	京都第一赤十字病院	医師	12	常勤	○	令和6年度 指導医養成講習 会受講修了(第35回日本赤十 字社)	4
31	内科	内科	腎臓内科・腎不 全科	○	中ノ内 恒如	京都第一赤十字病院	診療科部長	31	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	4
32	内科	内科	腎臓内科・腎不 全科	○	太田 矩義	京都第一赤十字病院	診療科副部長	18	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第15回京都府立 医科大学附属病院)	4
33	内科	内科	腎臓内科・腎不 全科	○	中山 雅由花	京都第一赤十字病院	医師	22	常勤	○	平成25年度 指導医養成講習 会受講修了(第10回京都府医 師会)	4
34	外科	外科	消化器外科	○	岡本 和真	京都第一赤十字病院	院長補佐	36	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(京都府立医科医 科大学附属病院)	4
35	外科	外科	消化器外科	○	栗生 宜明	京都第一赤十字病院	診療科副部長	29	常勤	○	平成26年度 指導医養成講習 会受講修了(第8回京都府立 医科大学附属病院)	4
36	外科	外科	消化器外科	○	小松 周平	京都第一赤十字病院	診療科副部長	26	常勤	○	平成30年度 指導医養成講習 会受講修了(第12回京都府立 医科大学附属病院)	4
37	外科	外科	消化器外科	○	生駒 久視	京都第一赤十字病院	診療科副部長	29	常勤	○	平成27年度 指導医養成講習 会受講修了(第9回京都府立 医科大学附属病院)	4
38	その他	外科	乳腺外科	○	糸井 尚子	京都第一赤十字病院	診療科部長	26	常勤	○	平成24年度 指導医養成講習 会受講修了(第4回滋賀県病 院協会)	4
39	その他	外科	乳腺外科	○	李 哲柱	京都第一赤十字病院	診療科顧問	43	常勤	○	平成27年度 指導医養成講習 会受講修了(第12回京都府医 師会)	4
40	その他	外科	小児外科	○	坂井 宏平	京都第一赤十字病院	診療科副部長	22	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第31回日本赤十 字社)	4
41	その他	外科	呼吸器外科	○	石原 駿太	京都第一赤十字病院	医師	16	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第15回京都府立 医科大学附属病院)	4
42	その他	形成外科	形成外科	○	岩井 伸哉	京都第一赤十字病院	診療科部長	21	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第25回京大大学 医学部附属病院)	4

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有：○ 無：×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
43	その他	外科	心臓血管外科	○	高橋 章之	京都第一赤十字病院	診療科部長	37	常勤	○	平成24年度 指導医養成講習 会受講修了（第14回日本赤十 字社）	4
44	その他	外科	心臓血管外科	○	大川 和成	京都第一赤十字病院	診療科副部長	29	常勤	○	平成25年度 指導医養成講習 会受講修了（第7回京都府立 医科大学附属病院）	4
45	その他	整形外科	整形外科	○	植田 秀貴	京都第一赤十字病院	診療科部長	30	常勤	○	平成26年度 指導医養成講習 会受講修了（第11回京都府医 師会）	4
46	その他	整形外科	整形外科	○	奥村 弥	京都第一赤十字病院	診療科副部長	28	常勤	○	平成30年度 指導医養成講習 会受講修了（第27回日本赤十 字社）	4
47	その他	整形外科	整形外科	○	吉原 靖	京都第一赤十字病院	診療科副部長	21	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了（第19回京都府医 師会）	4
48	その他	脳神経外科	脳神経外科	○	立澤 和典	京都第一赤十字病院	診療科部長	31	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了（京都府立医科学 大学附属病院）	4
49	その他	脳神経外科	脳神経外科	○	古野 優一	京都第一赤十字病院	診療科副部長	22	常勤	○	平成23年度 指導医養成講習 会受講修了（第5回京都府立 医科大学附属病院）	4
50	小児科	小児科	小児科	○	短田 浩一	京都第一赤十字病院	診療科副部長	26	常勤	○	平成19年度 指導医養成講習 会受講修了（独立行政法人国 立病院機構）	4
51	小児科	小児科	小児科	○	近藤 秀仁	京都第一赤十字病院	診療科副部長	18	常勤	○	令和6年度 指導医養成講習 会受講修了（第36回日本赤十 字社）	4
52	小児科	小児科	N I C U	○	西村 陽	京都第一赤十字病院	診療科部長	36	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了（京都府立医科学 大学附属病院）	1・4
53	小児科	小児科	N I C U	○	木下 大介	京都第一赤十字病院	診療科副部長	23	常勤	○	平成27年度 指導医養成講習 会受講修了（第14回日本小児 科学会）	4
54	小児科	小児科	N I C U	○	湯口 沙矢香	京都第一赤十字病院	医師	16	常勤	○	令和6年度 指導医養成講習 会受講修了（第20回京都府医 師会）	4
55	小児科	小児科	N I C U	○	太田 幹人	京都第一赤十字病院	医師	15	常勤	○	令和1年度 指導医養成講習 会受講修了（第26回日本小児 科学会）	4
56	産婦人科	産婦人科	産婦人科	○	大久保 智治	京都第一赤十字病院	診療科部長	34	常勤	○	平成23年度 指導医養成講習 会受講修了（第5回京都府立 医科大学附属病院）	4

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
57	産婦人科	産婦人科	産婦人科	○	松本 真理子	京都第一赤十字病院	診療科副部長	22	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第18回京都府医 師会)	4
58	産婦人科	産婦人科	産婦人科	○	明石 京子	京都第一赤十字病院	医師	18	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第19回京都府医 師会)	4
59	産婦人科	産婦人科	産婦人科	○	高岡 宰	京都第一赤十字病院	医師	16	常勤	○	令和4年度 指導医養成講習 会受講修了(第32回日本赤十 字社)	4
60	その他	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科	○	山本 聡	京都第一赤十字病院	診療科部長	31	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	4
61	その他	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科	○	柴田 敏章	京都第一赤十字病院	診療科部長	28	常勤	○	平成30年度 指導医養成講習 会受講修了(京都府立医科学 大学附属病院)	4
62	その他	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科・頭 頸部外科	○	森 大地	京都第一赤十字病院	診療科副部長	15	常勤	○	令和4年度 指導医養成講習 会受講修了(第16回京都府立 医科大学附属病院)	4
63	その他	眼科	眼科	○	小泉 閑	京都第一赤十字病院	診療科部長	38	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会(第5回京都府医師会)	4
64	その他	皮膚科	皮膚科	○	永田 誠	京都第一赤十字病院	診療科部長	34	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	4
65	その他	皮膚科	皮膚科	○	金久 史尚	京都第一赤十字病院	診療科副部長	17	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第10回京都府立 医科大学附属病院)	4
66	その他	泌尿器科	泌尿器科	○	三神 一哉	京都第一赤十字病院	診療科部長	35	常勤	○	平成26年度 指導医養成講習 会受講修了(第8回京都府立 医科大学附属病院)	4
67	その他	泌尿器科	泌尿器科	○	太田 雄基	京都第一赤十字病院	医師	9	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第9回滋賀県病 院協会)	4
68	精神科	精神科	心療内科	○	名越 泰秀	京都第一赤十字病院	診療科部長	34	常勤	○	平成27年度 指導医養成講習 会受講修了(第9回京都府立 医科大学附属病院)	4
69	その他	放射線科	放射線診断科	○	佐野 優子	京都第一赤十字病院	診療科部長	29	常勤	○	令和1年度 指導医養成講習 会受講修了(第13回京都府立 医科大学附属病院)	4
70	その他	放射線科	放射線診断科	○	森下 博之	京都第一赤十字病院	診療科副部長	34	常勤	○	平成17年度 指導医養成講習 会受講修了(第2回京都府医 師会)	4

33.臨床研修指導医（指導医）等氏名等名簿

様式 A - 1 0 別紙 4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6

臨 床 研 修 病 院 の 名 称 :

京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
71	その他	放射線科	放射線診断科	○	山田 香織	京都第一赤十字病院	診療科副部長	22	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第19回京都府医 師会)	4
72	その他	放射線科	放射線治療科	○	小谷 直広	京都第一赤十字病院	診療科副部長	19	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第10回京都府立 医科大学附属病院)	4
73	麻酔科(部門)	麻酔科(部門)	麻酔科	○	阪口 雅洋	京都第一赤十字病院	診療科部長	27	常勤	○	令和2年度 指導医養成講習 会受講修了(第17回京都府医 師会)	4
74	麻酔科(部門)	麻酔科(部門)	麻酔科	○	芦田 ひろみ	京都第一赤十字病院	診療科副部長	33	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第15回京都府立 医科大学附属病院)	4
75	麻酔科(部門)	麻酔科(部門)	麻酔科	○	三原 聡仁	京都第一赤十字病院	医師	13	常勤	○	令和3年度 指導医養成講習 会受講修了(第18回京都府医 師会)	4
76	麻酔科(部門)	麻酔科(部門)	集中治療	○	山崎 正記	京都第一赤十字病院	診療科副部長	21	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第10回京都府立 医科大学附属病院)	4
77	内科	内科	血液内科	○	岩井 俊樹	京都第一赤十字病院	診療科副部長	32	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第2回京都府立 医科大学附属病院)	4
78	救急部門	救急部門	救急科	○	高階 謙一郎	京都第一赤十字病院	救命救急センター長	40	常勤	○	指導医養成講習会受講修了 (詳細不明)	4
79	救急部門	救急部門	救急科	○	岡本 文雄	京都第一赤十字病院	診療科部長	33	常勤	○	平成26年度 指導医養成講習 会受講修了(第10回大阪医科 大学附属病院)	4
80	救急部門	救急部門	救急科	○	竹上 徹郎	京都第一赤十字病院	診療科部長	31	常勤	○	平成19年度 指導医養成講習 会受講修了(第4回京都府医 師会)	4
81	救急部門	救急部門	救急科	○	安 炳文	京都第一赤十字病院	診療科部長	27	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回大阪赤十 字病院)	4
82	救急部門	救急部門	救急科	○	堀口 真仁	京都第一赤十字病院	診療科部長	26	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第2回京都大学 医学部附属病院)	4
83	救急部門	救急部門	救急科	○	岡田 信長	京都第一赤十字病院	医師	16	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第25回京都大学 医学部附属病院)	4
84	救急部門	救急部門	救急科	○	榎原 巨樹	京都第一赤十字病院	医師	15	常勤	○	平成28年度 指導医養成講習 会受講修了(第23回日本赤十 字社)	4

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6 臨 床 研 修 病 院 の 名 称 : 京都第一赤十字病院

	担当分野①	担当分野② (兼任及び その他の 診療科)	専門分野	選択科目 の有無	氏名	所属	役職	臨床経験 年数	勤務形態 (常勤or 非常勤)	指導医講習 会等の受講 経験 有:○ 無:×	受講した 指導医講習会等名	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
85	内科	内科	循環器内科	○	島 孝友	京都第一赤十字病院	診療科部長	37	常勤	○	平成21年度 指導医養成講習 会受講修了(第1回京都第一 赤十字病院)	4
86	その他	リハビリテー ション科	リハビリテー ション科	○	栗林 正明	京都第一赤十字病院	診療科副部長	23	常勤	○	令和6年度 指導医養成講習 会受講修了(第20回京都府医 師会)	4
87	内科	内科	緩和ケア内科	○	谷口 彩乃	京都第一赤十字病院	診療科副部長	21	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第19回京都府医 師会)	4
88	内科	内科	緩和ケア内科	○	藤澤 なすか	京都第一赤十字病院	医師	17	常勤	○	令和5年度 指導医養成講習 会受講修了(第19回京都府医 師会)	4
89	内科	内科	呼吸器内科	○	内匠 千恵子	京都第一赤十字病院	診療科部長	37	常勤	○	平成19年度 指導医養成講習 会受講修了(第4回日本赤十 字社)	4
90	病理(CPC)	病理(CPC)	病理診断科	○	浦田 洋二	京都第一赤十字病院	診療科部長	46	常勤	○	平成20年度 指導医養成講習 会受講修了(第68回全国自治 体病院協議会)	4

※ 「担当分野①」欄には、内科、救急部門、外科、麻酔科、小児科、産婦人科(産科・婦人科選択可)、精神科、地域医療、病理(C P C)及びその他を記入すること。

※ 「担当分野②」には兼任している診療科、病院で定めた必修科目の診療科及びその他研修を行う診療科を記入すること。

※ 「専門分野」には呼吸器内科、消化器内科、呼吸器外科、消化器外科等を記入すること。記入した「専門分野」が選択科目の場合「選択科目の有無」に○を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医(指導医)等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入すること。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医(指導医)・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年(84月)以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

なお、基礎研究医プログラムの指導医には、「基礎研究歴7年以上」もしくは「7年未満」いずれかを「臨床経験年数」欄に明記すること。

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること。

※ 欄が足りない場合には、セルの挿入により対応すること。

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：

京都第一赤十字病院

(京都府)

研修プログラムの名称：

京都第一赤十字病院群臨床研修プログラム総合診療内科コース

病院名	病院施設 番号	種別	所在 都道府県	時間外・休日労働 (年単位換算) 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 (年単位換算) 前年度実績	C-1水準 適用
京都第一赤十字病院	030476	基幹型	京都府	850時間	月3～5回 宿日直許可なし	約841時間 対象者となる研修医36名 (2024年度実績)	

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。
- ※ 欄が足りない場合には、セルの挿入により対応すること。

研 修 医 名 簿

病 院 施 設 番 号 : 0 3 0 4 7 6 臨 床 研 修 病 院 の 名 称 : 京都第一赤十字病院 記入日 : 西暦 2025 年 4 月 30 日

番号	氏名	生年月日	医籍番号	医籍登録年月日	研修開始年月日	研修プログラム番号	備考
1	大林 耕太郎	2000年1月8日	603863	2024年3月21日	2024年4月1日	030476210	
2	岡村 春瑠	1998年5月4日	606978	2024年3月25日	2024年4月1日	030476210	
3	北原 誠太郎	1998年4月14日	608570	2024年3月27日	2024年4月1日	030476210	
4	反橋 美香	1999年6月19日	608600	2024年3月27日	2024年4月1日	030476210	
5	舟橋 慶宜	1998年6月2日	602397	2024年3月18日	2024年4月1日	030476210	
6	松原 弘樹	1999年4月16日	603843	2024年3月21日	2024年4月1日	030476210	
7	宮本 和真	1998年10月12日	603896	2024年3月21日	2024年4月1日	030476210	
8	君島 静	2000年1月13日	603841	2024年3月21日	2024年4月1日	030476211	
9	巽 健翔	1998年5月17日	603852	2024年3月21日	2024年4月1日	030476211	
10	水野 優香里	1994年11月4日	604262	2024年3月22日	2024年4月1日	030476211	
11	小倉 昂己	1997年12月11日	603417	2024年3月21日	2024年4月1日	030476212	
12	北宅 慎太郎	1998年8月17日	608999	2024年3月28日	2024年4月1日	030476212	
13	篠原 美紀	1999年5月16日	602438	2024年3月18日	2024年4月1日	030476212	
14	生内 雅人	1998年9月9日	608555	2024年3月27日	2024年4月1日	030476212	
15	飯島 勇人	2000年6月1日	619778	2025年3月28日	2025年4月1日	030476210	
16	河合 慧	2000年9月24日	620069	2025年3月28日	2025年4月1日	030476210	
17	小西 咲耶子	1999年9月26日	613402	2025年3月21日	2025年4月1日	030476210	
18	小山 覧生	2000年7月8日	617863	2025年3月26日	2025年4月1日	030476210	
19	仲 純一郎	2000年8月31日	614951	2025年3月24日	2025年4月1日	030476210	
20	深作 拓矢	2000年5月19日	614949	2025年3月24日	2025年4月1日	030476210	
21	棕野 英	2000年6月25日	611844	2025年3月17日	2025年4月1日	030476210	
22	大川 量雅	1999年12月1日	613581	2025年3月21日	2025年4月1日	030476211	
23	小林 紗也	1999年8月23日	616230	2025年3月24日	2025年4月1日	030476211	
24	吉田 啓晃	1999年10月21日	615047	2025年3月24日	2025年4月1日	030476211	
25	片野 峻輔	2000年2月2日	613426	2025年3月21日	2025年4月1日	030476212	
26	加藤 雅也	1999年11月23日	619482	2025年3月28日	2025年4月1日	030476212	
27	和田 寛大	2000年1月19日	613033	2025年3月19日	2025年4月1日	030476212	

※ 自院研修プログラムで採用した研修医のみを記入すること。（採用予定を含む。）について研修開始年月日順に記入すること。（歯科医師は記入しない）
「研修開始年月日」欄には、当該研修医が最初に（中断がある場合は中断前に）研修を開始した年月日を記入すること。
「研修プログラム番号」欄には、当該研修医が研修を行っている研修プログラムの番号を記入すること。
「備考」欄には、当該研修医が過去に中断している場合に当該病院で研修を開始した年月日を記入すること。
欄が足りない場合には、セルの挿入により対応すること。